

かかりつけ薬剤師について

読者の皆さまは、「かかりつけ薬剤師」をご存じでしょうか。「かかりつけ医」「かかりつけの病院」に続き最近では、「かかりつけの薬局」とお話しされる患者さんも多くなりました。しかし、「かかりつけ薬剤師に相談してみます」という言葉はほとんど聞いたことはありません。



も注意してください」との医師からの助言をうつかり忘れていたとします。

薬剤師「お医者さまは何とおっしゃいましたか」

患者「悪玉コレステロールは良くなったと言われました。あと…塩分の取り過ぎに気を付けるよう言われた気もします」

薬剤師「では、検査結果を見て取らなければなりませんね…腎臓について、何かお話はありましたか。お医者さんは今後のことについて心配されて、塩分摂取について注意されたように思いました」

患者さんのお話をうかがいながら検査結果を見せていただき、UN、CR、UA、eGFRなどの項目について説明し、現在の数値から、塩分が多い食生活を続けると腎臓の状態が悪化する場合があることを危惧した医師が「塩分を取り過ぎないよう」と助言したのではないかといふことを今後行うべきかも、アドバイスすることができます。

「自分を健康的にすることは、自分の行動による以外はないのです」そのためにも、「かかりつけ薬剤師」、「かかりつけの薬局」を有効的にご利用いただきたいと思います。

①薬の専門家が身近にいるから安心・安心に薬を使用できる。
②薬局が開いていない時間にも薬の相談ができる、在宅医療もサポートしてもらえる(24時間対応を行ったり、患者さんの自宅にお伺いし在宅医療を行う機能)。

③医療チームのサポートを受けられる(処方医や医療機関と連携する機能)。

などがありますので、詳しくは「かかりつけの薬局」にご相談ください。

「かかりつけ薬剤師」は、皆さんのがん、薬局以外の場所でも活動しています。

認定かかりつけ基準薬局リスト

秋田中央支部

まこと調剤薬局	018-853-6277	FAX 853-6288
みさき調剤薬局	0185-22-1102	FAX 22-1103
アイ薬局	018-853-9821	FAX 863-5851
青山薬局秋田駅ピコ店	018-832-6472	FAX 833-7188
あかね調剤薬局 中通病院前店	018-893-5110	FAX 893-5109
アルヴェいわま薬局	018-884-0911	FAX 831-0911
勝又薬局	018-834-3240	FAX 834-3260
グリム薬局	018-832-0385	FAX 832-0385
今薬局	018-833-2205	FAX 832-6481
さわやか薬局新屋店	018-888-8371	FAX 888-8372
山王薬局	018-863-6132	FAX 823-0013
すずらん薬局	018-857-0770	FAX 857-1616
すずらん薬局 新屋駅前店	018-874-9314	FAX 874-9324
すずらん薬局 泉店	018-869-7780	FAX 869-7781
すずらん薬局 港北店	018-816-0301	FAX 816-0305
すずらん薬局 土崎店	018-880-2101	FAX 880-2102
すずらん薬局 健康センター船店	018-857-5777	FAX 857-5200
すばる薬局	018-857-1422	FAX 845-1545
専仁堂薬局	018-835-4645	FAX 835-4649
外旭川いわま薬局	018-893-6555	FAX 893-6556
中通六丁目薬局	018-834-6037	FAX 831-6909
那波薬局八橋店	018-863-1521	FAX 863-2788
ハーモニー薬局	018-831-3911	FAX 831-3912
東通いわま薬局	018-827-3300	FAX 827-3301
ほどの薬局	018-865-2535	FAX 865-2535
みどりさわやか薬局	018-866-7571	FAX 866-4255
みゆき調剤薬局	018-892-6789	FAX 892-6781
薬局エール 自衛隊通店	018-847-3991	FAX 880-1252
山田相談薬局	018-863-0063	FAX 865-3288

地域の皆様のために新しく作られた
“認定かかりつけ基準薬局”です



新マーク

処方せんの有効期限は
処方日を含めて4日間です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334
E-mail info@akiyaku.or.jp http://www.akiyaku.or.jp

今までの理想の薬局とは

日本薬剤師会によると、「かかりつけ薬剤師」とは、「薬による治療のこ

と、健康や介護に関することなどに豊富な知識と経験を持ち、患者さんや生活者のニーズに沿った相談に応じることができる薬剤師のことをい

い、皆さんご自身が選択するもの」とあります。

患者さんの中には、薬局では、今まで問題がなかったので特に何も言わず、「着いた時に、待たずにお薬をもらえたなら、その方がいい」と思う方や、「丁寧さより、1円でも高くなつたり、1秒でも時間がかかるのが嫌」と思う方もいらっしゃるため、これまで、「患者さんを待たせず、速くお薬をお渡しすること」が理想の薬局と思われているところもあったようです。

患者さんの責重なお話

「今まで飲んでも平気だったのに、最近は胃に負担がかかるみたいだ、ふらつきもある」とか、「このお薬をずっと服用しているのに、血圧が下がらなくなつた、年のせいかな」など

「かかりつけ薬剤師」は、治療や健康についていつでも時間を気にせず、相談に応じることができます。また、健診の結果で分からぬことや、受診先からの血液・尿検査の結果を分かりやすく説明することもできます。

例えば、コレステロール値が正常範囲内に収まっていることに安心した患者さんが、「塩分の取り過ぎに相談ができ、在宅医療もサポートしてもらえる(24時間対応を行ったり、患者さんの自宅にお伺いし在宅医療を行う機能)。

③医療チームのサポートを受けられる(処方医や医療機関と連携する機能)。

などがありますので、詳しくは「かかりつけの薬局」にご相談ください。

「かかりつけ薬剤師」は、皆さんのがん、薬局以外の場所でも活動して

らは、本当に年のせいだけでしょうか? 中には、ちょっととした体のサインを見過ごしたことによるものもあるかもしれません。

それらの情報を診察時に、緊張などで伝えそびれたり、つい元気なよううに装つてしまったりして、医師に訴え切れず、薬局で「貴重なお話」として患者さんからうかがうこともあります。

その際、重要なと思われる情報は医師に伝え、お薬をカットしたり、変更してもらつたりすることもあります。そのような経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないか?

て患者さんからうかがうこともあります。その際、重要な情報を見過ごしたことでもあります。

か? 中には、ちょっととした体のサインを見過ごしたことによるものもあるかもしれません。

か? 中には、ちょっととした体のサインを見過ごしたことによるものもある

か? 中には、ちょっととした体のサインを見過ごしたことによるものもある